

令和7年度（第2回）一般選抜入学試験問題（教育学研究科）出題意図及び解答  
外国語科目（英語）問題

【出題意図】

児童教育学における当該分野の専門的文献を読解し理解できる外国語（英語）の能力が身に付いているのかを測ることを目的に、教育・保育を学問として研究することにおいて基盤となる科学論に関する英文読解をさせた。

【解答】

問1

【解答例】

様々な科学の下位分野の総合から発展してきた科学的実践や方法があるにも関わらず、鍵となる考えや原則は自然界について「唯一の正確な」記述があり、それが真実であるとされるのである。

問2

【解答例】

例えば、もしその地図が物理的距離ではなく歩行時間を表すものであり、A点とB点が異なる標高であれば、A点からB点に向かう人用の地図と、それとは異なるB点からA点に向かう人用の地図を用意した方が良いかもしれない。

問3

【解答例】

私たちの議論は、一般的な地図のように、地上にとどまった（垂直的）鳥観図のようであった。しかし、これはGPSシステムのような（水平的）視点にもなりうることや、地上ではなくむしろ様々な地下深度の地質現象を表すものであったりするかもしれない。

問4

【解答のポイント】

科学的理論の多元性をふまえて、理論と現実世界の関係について適切に説明し、それについての意見を適切に述べていること。